

# 高病原性鳥インフルエンザの 殺処分対象羽数が過去最多に！！

1月10日、宮崎県川南町の家きん飼養農場で高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の疑似患畜が確認されました。国内の農場や家きん飼養施設におけるHPAIの発生は、今シーズン57例目となります。 また、野鳥で143例(1月6日現在)、飼養鳥で8例(1月5日現在)、HPAIウイルス陽性が確認されています。

鶏などの家きんを飼われている皆様には、野鳥の侵入防止、鶏舎及び衛生管理区域内の消毒など飼養衛生管理基準に基づく発生予防対策をお願いします。

## 今シーズンのHPAI発生状況

